

項目	内容
開催日時	平成31年3月22日(金) 15時00分～17時00分
開催場所	久留米商工会館 5階大ホール
委員等の出欠状況	委員(26名)出席20名<内代理3名>、欠席6名 臨時委員(4名)出席 4名 オブザーバー委員(1名)出席 1名
議事概要	<p><b>1 開 会</b></p> <p><b>2 会長挨拶(辰巳副会長) ※会長欠席のため副会長が代理[事務局より]</b></p> <p>(1) 委員の交代について</p> <p>(2) 委員、臨時委員30名中24名の出席をもって、設置要綱第10条第2項に基づき会議成立を報告</p> <p>(3) 傍聴希望がなかったことを報告</p> <p><b>3 議 事</b></p> <p>(1) <u>議案第9号 第2期久留米市地域公共交通網形成計画(案)の策定について</u></p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の計画は平成31年度が目標年次のため、平成32年度以降の次期計画を平成31年度に策定したい。</li> <li>・次期計画は、現在の計画と同じく地域公共交通会議で協議を行い、次期計画(案)を策定していただき、久留米市で計画を策定することを考えている。</li> <li>・次期計画(案)策定にあたっては、現計画と同様に地域公共交通会議が発注者となりコンサルタントに業務委託を行う予定。</li> <li>・次期計画については、上位計画の目標年次に合わせ、平成37年度までの計画としたい。</li> </ul> <p>[主な質疑応答]</p> <p>(委員) コンサルタントへの業務委託は、どのような形式で考えているのか。</p> <p>(事務局) 行政計画の立案に関する委託となるため、プロポーザル方式を考えている。</p> <p>●議事の可否：議案第9号は議案通り承認する。</p> <p>(2) <u>議案第10号 平成31年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域公共交通調査事業)の交付申請について</u></p>

項目	内容
議事概要	<p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次期計画（案）策定のための業務委託については、久留米市からの負担金と国庫補助の活用を考えている。</li> <li>・国庫補助の補助対象者は、久留米市地域公共交通会議であり、4月上旬に交付申請をする必要があるため、本日の協議事項としている。</li> <li>・平成31年度久留米市予算の議会承認後に補助申請額等を調整し交付申請を行いたい。</li> </ul> <p>[主な質疑応答]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p>●議事の可否：議案第10号は、議案通り承認する。</p> <p>(3) <u>議案第11号 「よりみちバス」の運行日の変更について</u></p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北野、城島地域で運行している「よりみちバス」は、本年の4月28日から5月6日の期間は即位の日などで休日が重なり、最大11日間連続の運休日となる。</li> <li>・運休が長期に及び、利用者の日常生活への影響が懸念されることから、北野、城島ともに5月1日（祝・水）をA日程、5月2日（休・木）をB日程で運行したい。</li> </ul> <p>[主な質疑応答]</p> <p>(委員) 通常運行している曜日と日程（A・B）に関係は一致しているのか。また周知の方法はどのようなものを考えているのか。</p> <p>(事務局) 1日、2日とも通常運行している曜日と日程の関係は一致している。周知は地域の広報誌全戸配布や車内、バス停への掲示を予定している。</p> <p>●議事の可否：議案第11号は、議案通り承認する。</p> <p>(4) <u>報告第6号 久留米市生活交通確保維持改善計画（地域公共交通バリア解消促進等事業）の変更及び実施状況等について</u></p> <p>[主な説明内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書面協議として実施した議案第8号久留米市生活交通確保維持改善計画（地域公共交通バリア解消促進等事業）の変更についての書面協議結果の報告。</li> <li>・計画は国庫補助を活用する際に地域公共交通会議で協議を行い策定することが必要であり、ノンステップバス3台の導入</li> </ul>

項目	内容
議事概要	<p>に、平成30年度の国の補正予算が急遽活用できる見込みとなったため、当初計画を変更することに対し書面により決議を行ったもので、議案第8号は原案どおり承認となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当初計画で予定していたバス停の利用環境改善については、計画どおり築島バス停の上屋・ベンチ整備を行っている。</li> <li>・次年度もバス停の利用環境改善等を行う予定にしており、平成31年度久留米市予算の議会承認後に事業者と調整を行いながら、次年度計画を策定する。策定した計画については、後日報告を行う。</li> </ul> <p><b>〔主な質疑応答〕</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p><b>(5) 報告第7号 「よりみちバス」の利用状況等について</b></p> <p><b>〔主な説明内容（北野地域よりみちバス）〕</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との利用促進の取り組みもあり、平成30年4月のダイヤ改正後、利用が大幅に増加しており、利用者は昨年度と比較して205%増の1日30.2人となっている。</li> <li>・平成30年8月から定期券の販売を始めており、北野地域では、利用の約7割が定期券利用となっている。</li> <li>・利用の多いバス停に大きな変化はないが、サニー善導寺店が入っているプラザ善導寺については、運行日当たりの乗降者がダイヤ改正後は2倍以上となっている。</li> <li>・北野地域については、平成31年4月にダイヤ改正を予定。</li> </ul> <p><b>〔主な説明内容（城島地域よりみちバス）〕</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との利用促進の取り組みもあり、平成30年3月のダイヤ改正後、利用が大幅に増加しており、利用者は昨年度と比較して137%増の1日20.1人となっている。</li> <li>・平成30年8月から定期券の販売を始めており、城島地域では、利用の約3割が定期券利用となっている。</li> <li>・利用の多いバス停には大きな変化はなく、全体に利用が増えている状況。</li> <li>・城島地域では、3月1日にダイヤ改正を実施し、現在無料お試し乗車などのキャンペーン期間中であり、1日の平均利用者は27.5人となっている。</li> <li>・キャンペーンに合わせて車内でアンケート調査も行っており、アンケート結果は次回交通会議で報告する。</li> </ul> <p><b>〔主な質疑応答〕</b></p> <p>(委員) 利用のないバス停は今後もそのままなのか。どのバス停なのか今後報告は可能か。</p>

項目	内容
議事概要	<p>(事務局) 利用のないバス停は廃止することもあるが、主要ルート上にある場合、廃止しても路線短縮等の利点もないため、そのままにしている。次回の会議では利用のないバス停についても報告する。</p> <p>(委員) 城島地域での「よりみちバス」を使ったツアーとは何か。また、食育フェスタでの体験乗車は効果があったのか。</p> <p>(事務局) ツアーは久留米まち旅博覧会のプログラムの一つとして実施したもの。食育フェスタの体験乗車(無償)では、多くの利用があったことから、新規需要の掘り起こしを目的に、次年度はイベント開催時の臨時運行(有償)を企画している。</p> <p>(委員) よりみちバスの利用者数とバス停の乗降者数の関係はどうなっているのか。</p> <p>(事務局) よりみちバス1回利用で利用者数は1人。バス停利用は乗車で1人、降車で1人とカウントするため、全てのバス停の乗降者総数は利用者数の2倍となる。</p> <p>(委員) 一般に通院の頻度よりも買い物の頻度の方が高いため、北野と城島の利用状況の違いは、買い物施設が多いか少ないかの違いではないか。</p> <p>(事務局) 買い物施設は北野の方が多く、そのような傾向はあると考える。</p> <p><b>(6) 報告第8号 平成30年度久留米市地域公共交通会議の事業実施状況について</b></p> <p><b>[主な説明内容]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度については、①バス停の環境改善、②バスパック事業の継続・利用促進、③よりみちバスの運行、④公共交通マップの更新、⑤ノンステップバスの導入(議案第8号で追加)などの事業を実施している。</li> <li>・①、⑤については、報告第6号参照。</li> <li>・②については、西鉄バス「草野線」車内で配布のリーフレットを協賛店舗へ持って行くと特典が受けられるもの。今年度の取り組みとしては、久留米まち旅博覧会のプログラムによる企画旅行の開催、久留米くるくるチケットとの連携などを行った。</li> <li>・③については、報告第7号参照。</li> <li>・④については、昨年度のA4冊子版の時点更新を基本とし、昨年度指摘のあったタクシー情報の掲載や、文字サイズの変更等を行い作成している。</li> </ul>

項目	内容
	<p>・本年度事業ではないが、平成29年10月に実施したバス路線（草野線、若宮線）の見直しから1年が経過したため利用状況等を報告。両路線ともに利用者数は増加しており、特に草野線は前年度比15.9%の増となっている。</p> <p><b>〔主な質疑応答〕</b></p> <p>（委員）まち旅の周知はどのようにしているのか。久留米市外の人にはなかなかその情報が得られないのではないのか。</p> <p>（事務局）まち旅プログラムの冊子は、市内だけでなく福岡駅等にも置いているほか、インターネットやSNSでの情報発信も行っている。</p> <p>（委員）まち旅のホームページの閲覧数はどれくらいなのか。</p> <p>（事務局）本日は資料がないので次回の会議で報告する。</p> <p>（委員）公共交通マップにタクシー情報にアクセスできるQRコードを付けてもらい感謝している。現状はアクセス先のホームページが分かりづらい部分もあるので、近いうちに修正する予定。</p> <p>（委員）公共交通マップは音声読み上げには対応していないのか。</p> <p>（事務局）地図がベースの冊子となっているので、音声読み上げ「音声コード」には対応していない。</p> <p>（委員）草野線の利用者数は平日と土日で差が見られるのか。利用促進効果が明確に現れている事例は全国的にも少ないので、増加した要因を是非分析してもらいたい。</p> <p>（事務局）利用状況等の細かな分析は行っていないので、平日と土日の利用差などは分からない。今後、運行事業者と協力して要因を把握したい。</p> <p><b>4. その他</b></p> <p>・事務局より次年度の交通会議の開催予定や地域公共交通網形成計画の策定スケジュール等について説明。</p> <p><b>〔主な質疑応答〕</b></p> <p>・特になし</p> <p><b>5. 閉会</b></p> <p>（以下、空白）</p>

平成30年度 第4回久留米市地域公共交通会議 議事録

委員、臨時委員、オブザーバー委員出欠名簿

No.	委員区分 第4条	所 属	委 員 名	出欠	代 理 者
1	第1号	久留米市	副市長 森 望	×	
2	第2号	西鉄バス久留米株式会社	常務取締役営業本部長 亀崎 元治	◎	
3	第2号	堀川バス株式会社	取締役統括部長 田中 智太郎	◎	
4	第2号	株式会社甘木観光バス	代表取締役社長 池野 栄次	◎	
5	第3号	九州旅客鉄道株式会社 久留米鉄道事業部	部長 鯉谷 彰	◎	
6	第3号	西日本鉄道株式会社鉄道事業本 部営業企画部	計画課長 川津 匡宏	◎	
7	第4号	一般社団法人福岡県バス協会	専務理事 中川原 達也	×	
8	第5号	福岡県筑後地区タクシー協会	会長 中川 恵司	◎	
9	第5号	久留米市タクシー協会	会長 浅倉 武巳	◎	
10	第6号	久留米市校区 まちづくり連絡協議会	会長 古賀 秀心	◎	
11	第6号	久留米 男女共同参画推進ネットワーク	事務局長 吉岡 マサヨ	◎	
12	第6号	NPO法人 ル・バトー	理事 佐々木 久美子	◎	
13	第6号	NPO法人 高齢者快適生活づくり研究会	代表理事 吉永 美佐子	◎	
14	第6号	子育て支援団体 もーりえ	代表 田町 菜穂子	◎	
15	第7号	国土交通省 九州運輸局福岡運輸支局	支局長 坂本 正弘	○	首席運輸企画専門官 辻 美貴善
16	第8号	西鉄グループバス労働組合	福岡本部副執行委員長 箆島 健嗣	◎	
17	第9号	国土交通省福岡国道事務所	計画課長 駒井 正樹	×	
18	第9号	福岡県県土整備部 久留米県土整備事務所	地域整備主幹 一木 誠司	◎	
19	第9号	久留米市都市建設部	部長 志賀 浩二	○	技術担当次長 大石 哲郎
20	第10号	久留米警察署	交通第一課長 福永 甲史	◎	
21	第10号	うきは警察署	交通課長 小原 栄一	×	
22	第11号	福岡大学工学部	教授 辰巳 浩	◎	
23	第11号	大分大学経済学部	准教授 大井 尚司	◎	
24	第12号	福岡県企画・地域振興部 交通政策課	係長 堺 裕之	○	
25	第12号	久留米商工会議所 中小企業相談所地域振興課	課長 古家 美恵子	×	
26	第12号	久留米市身体障害者福祉協会	役員 田村 美雪	×	

平成30年度 第4回久留米市地域公共交通会議 議事録

No.	委員区分 第4条	所 属	委 員 名	出欠	代 理 者
27	臨時	城島地域生活交通検討会	座長 鐘ヶ江 順市	◎	
28	臨時	城島地域生活交通検討会	副座長 鷲頭 光子	◎	
29	臨時	北野地域生活交通検討会	座長 南島 和夫	◎	
30	臨時	北野地域生活交通検討会	委員 永松 千枝	◎	
—	ワザバー	国土交通省九州運輸局交通政策 部交通企画課	課長 鈴木 圭祐	◎	

【◎出席、○代理、×欠席】